

## 1. IATF16949:2016 に関するプレスリリースについてお知らせします。

IATF より、IATF16949:2016 についてのプレスリリースが 8 月 9 日に発行されました。

ISO/TS16949:2009 は、2016 年 10 月に IATF16949:2016 として発行される事になりました。IATF16949:2016 は従来と同じ ISO9001 をベースとした規格で ISO9001:2015 の構成と要求事項に沿ったものとなります。

新しい IATF16949:2016 は

1. 継続的改善
2. 強調された欠陥の予防
3. 自動車業界が要求するツールの使用
4. 変化や無駄の抑制

を目指したものとなり、この項目に関して適用される CSR(顧客固有の要求事項)が、規格に織り込まれる予定です。

また、2016 年 11 月に改訂される新しい IATF 認証ルールに従い、認証登録の移行が実施されることとなります。

IATF より発表された移行審査の具体的な方法については主に以下の通りです。

- ・IATF16949:2016 版対応の品質マニュアルが必須となる。
- ・2016 年版に対応した内部監査及びマネジメントレビューが必須となる。
- ・移行審査はサーベイランス審査のタイミングであっても更新工数で実施する。
- ・すべての遠隔支援での審査を含む審査となる。
- ・移行審査終了後、有効期限は現在の認証登録日から 3 年後 - 1 日となる。
- ・2017 年 10 月 1 日以降は、ISO/TS16949:2009 年版での審査は不可となる。

具体的な新規格の内容及び移行審査の方法については、TS16969 申請・登録組織様向け無料説明会にてご説明します。10 月発行の IATF16949:2016 及び 11 月発行の IATF ルールを受けて、11 月下旬より開催する予定です。説明会については、日程等確定次第、ご案内します。

また、2016 年版対応の内部監査員養成コースについても、10 月の正式な規格発行を待って、開催を検討しています。こちらについても、確定次第ご案内します。

担当：審査第 4 部 新藤、永松  
(TEL : 03-5541-2986)

## 2. 日本発の食品安全マネジメント規格(JFS-C)の認証サービスを 2016 年 9 月中旬に開始します。

JICQA は、一般財団法人食品安全マネジメント協会(JFSM)が公表した日本発の食品安全マネジメント規格(JFS-C)の認証サービスを、2016 年 9 月中旬に開始するために準備をしています。

認証基準は、組織に対する要求事項である JFS-E-C 規格となります。

本規格は、製造セクターの食品事業者に対する要求事項をまとめたものであり、現在は 4 つのカテゴリー(E I : 腐敗しやすい動物性製品の加工、E II : 腐敗しやすい植物性製品の加工、E III : 腐敗しやすい動物性及び植物性製品の加工(混合製品)、E IV : 常温保存製品の加工)を対象としています。

GFSI (Global Food Safety Initiative 世界食品安全イニシアティブ) の承認を目指していることから、要求事項には、GFSI が発行しているガイダンス・ドキュメントで認証スキームに要求されている事項をすべて含んでおり、次の 3 つから構成されています。

- ① 食品安全マネジメントシステム (FSM、経営トップの関与、組織体制、PDCA サイクル等)
- ② ハザード制御 (HACCP、危害要因分析をして、重要管理点を定め、管理して記録を取るシステム)
- ③ 適正製造規範 (一般的衛生管理) (GMP、手洗い、清掃、微生物・異物混入対策、原材料管理等)

また食品安全規格である FSSC22000 との差分は 2 項目のみ (現場からの改善提案の活用、食品偽装防止対策) であるため、FSSC22000 と JFS-C の同時認証が可能です。参考までに食品偽装防止対策は FSSC22000 の次期改訂に含まれる予定です。

JFSM のホームページに JFS-E-C 規格自体が公開されています。本規格の規格要求事項の詳細は、JFSM のホームページをご覧ください。

本規格の認証スキームは、FSSC22000 等の他の国際的な第三者認証スキームとほぼ同じですが、スキームオーナー、認定機関、認証機関、組織との相互のコミュニケーションを重視している点が特徴です。

JFS-C の認証取得を検討中、または関心をお持ちの企業様は、ぜひ下記担当までお問い合わせください。

皆様のご連絡を心よりお待ちしております。

<b>担当：営業部</b> <b>小橋、光守 (ミツモリ)、平塚</b> <b>(TEL : 03-5541-2752)</b>
--

### 3. 2016 年国際航空宇宙展 (東京ビッグサイト) に出展します。

JICQA は 2016 年 10 月 12 日 (水) ~ 15 日 (土) の 4 日間、東京ビッグサイト (東京都江東区) 西展示棟で開催される「2016 年国際航空宇宙展」 (主催: 一般社団法人日本航空宇宙工業会 <SJAC> / 株式会社東京ビッグサイト) に出展します (小間番号: W1-061)。

当社ブースでは、近日中に改正が予定されている航空宇宙品質マネジメントシステム規格の JISQ9100 をはじめ、他のマネジメントシステムの審査に関するご相談を受け付け、審査員 (または営業担当) が丁寧にお答えします。

なお、他の認証機関に登録されている組織様からの登録移転 (認証機関の変更) についてのご相談もお受けします。

航空宇宙業界、及び航空宇宙業界への参入を目指す皆様のご来場をお待ちしています。

<b>担当：営業部 三浦、関</b> <b>(TEL : 03-5541-2752)</b>
---

## 公開セミナーのご案内

JICQA では、各事務所に「公開研修センター」を併設し、各種規格の解説セミナーや内部監査員養成セミナー、スキルアップセミナーなど、各種の公開セミナーを実施しております。ISO9001 及び ISO14001 の内部監査員養成セミナーのスケジュールをご案内します。

### 【ISO9001 内部監査員養成セミナー】

#### 開催日程

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京	5-6 20-21	8-9 18-19 24-25	1-2 15-16	12-13 24-25	2-3 16-17	2-3 16-17
名古屋	18-19				7-8	
大阪	13-14	10-11	8-9	19-20	16-17	9-10
広島	4-5				23-24	
福岡		8-9		17-18		7-8
沖縄						

### 【ISO14001 内部監査員養成セミナー】

#### 開催日程

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東京	13-14	10-11	8-9	19-20	7-8	9-10
名古屋		8-9				14-15
大阪	5-6	17-18	15-16	12-13	9-10	23-24
広島		15-16				16-17
福岡	20-21		6-7		14-15	
沖縄						

### 講師からのメッセージ

私は、この4月まで、JICQAの審査第1部長を務めていました。そのときに、2015年版の翻訳や旧版との比較などの業務に携わってきましたので、2015年版については、かなり詳しく理解を深めることが出来たと思います。また、9年間の審査実績から、多くの方とISOについて対話を続けてきました。これらの経験をベースにして、受講される皆様の立場になって、「わからないところはどこか」を明確にして、そこを丁寧に講習することで、皆様の理解度を深めていきたいと思っています。

小野 哲郎



日本検査キューエイ株式会社 JIC Quality Assurance Ltd. (JICQA)

〒104-0041 東京都中央区新富二丁目15番5号(業務部:大西、樋口)

TEL:03-5541-2751 FAX:03-5541-2955